

総括

令和4年度も引き続きコロナ禍での保育となり、感染を心配する夏祭りや食育等は実施できなかったが、12月頃から徐々に、換気等の感染対策をしながら、みんなで遊戯場に集まる機会も出てきて、「あっぷりけ」（地域の人形劇団）による観劇や豆まき、2月には3～5歳児の各クラスごとの親子ふれあい活動を3年振り実施することができた。3年間、参観等の機会が持たず、初めての参観になったので、親子ともとても喜んでいただけた。

お別れ遠足（年長児のみ）も3年振りに県外の京都水族館まで行くことができた。

自然体験活動で、くつきの森へ行く機会も多く、今年度は3月に年中児も年長児と一緒に行き、来年度への活動につなげることが出来たのも良い試みとなった。

コロナ禍の保育ではあるが、各クラス（0～5歳児）においての年齢に応じた活動や、ホーム（3～5歳児）の生活面や主体的な遊びを通して年齢の違いによるよい影響を受け、それぞれの子どもたちの成長を促すことができたように思う。

研修も少しずつ開催されるようになり、高島市子育て支援課や保育協議会等の市内の研修を中心に参加し、意識と知識の向上を図ることができた。

また、処遇改善手当Ⅱの支給に関わって、キャリアアップ研修が課され、該当の保育教諭・職員が研修を受講し、研鑽を積んだ。

地域では、多くの方が子育て広場を利用され、遊びを体験されたり相談をされたりしました。新しい親子の利用も増えましたが、皆さん落ち着いて関係を取りながら利用してくださいました。

保護者には園長だよりやクラスだより、ホームだより、給食だよりの発行、園行事参観、個別懇談等により、子どもたちの活動の様子や成長を感じてもらうことができた。園長だよりについては、園のホームページでも公開している。

特別支援では、2・3・4・5歳児は個別の担当を配置し、保護者と懇談をもち、専門機関のアドバイスをいただきながら、きめ細かい支援に心がけた。

5歳児は、就学に向けて保護者と密に相談をし、関係機関の専門職員とも連携をとり、その子にとってよりよい就学につなげていくように心がけた。選択した就学先で子どもたちが喜んで学習や生活、友だち関係等において自分の力を発揮し、充実した学校生活を送ってくれることを願っている。

重点取り組み

当園の特色でもある3～5歳児の混合保育は、毎日の生活や主体的な遊びを通して行われている。3歳児はできないことを助けてくれる4・5歳児をモデルにして、5歳児は頼りにしてくれる3・4歳児を愛おしく思い、よりよい姿を見せようとするというようにそれぞれが自然とその子なりの成長をしている。年齢別の保育も重要で、特に5歳児は自分たちで話し合いを重ね、折り合いをつけることを学び、みんなで作り上げていく喜びを感じてほしいと様々な活動を計画し、積み重ねてきた。

乳児は、十分な保育士を配置し、できるだけ同じ保育士がその子どもに関われるようにしてきた。ゆったりとした時間の中で大人との信頼関係をもとに、ていねいな育児に努めた。

1. 児童の処遇

ア 利用状況

1号認定

クラス名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
はな(3歳児)	12	11	12	12	12	13	13	13	13	13	13	14
ほし(4歳児)	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	11
つき(5歳児)	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9
合計	32	31	32	31	31	32	32	32	32	32	32	34

2・3号認定

クラス名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
もも(0歳児)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
もも(1歳児)	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	7
ゆき(2歳児)	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
はな(3歳児)	13	14	13	13	13	12	12	11	11	11	11	10
ほし(4歳児)	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	10
つき(5歳児)	13	13	13	14	14	14	14	14	14	14	14	14
合計	56	57	56	58	58	57	57	56	56	56	56	55

イ 健康管理

各嘱託医と相談しながら体調管理をした。

内科検診 年2回実施 (4月21日・10月6日)

歯科検診 年1回実施 (5月19日)

尿検査 年1回実施 (6月14・15日)

視力検査 年1回実施 4歳児対象 (11月14日)

ウ 園内行事

実施日	内容	参加者
4月11日	入園式	新入園児27名・保護者・職員
4月28日	花まつり	園児45名・職員
7月7日	七夕	園児89名・職員 (幼児ホームごと・乳児クラスごと)
7月8日	おたのしみ保育	園児23名・職員
10月1日	運動会	園児65名・保護者・職員 (各クラス入替制)
12月9日	発表会	園児68名・保護者・職員 (各クラス入替制)
12月15日	人形劇観劇	園児88名・職員・広場親子
2月3日	豆まき	園児88名・職員 (幼児ホームごと・乳児クラスごと)
2/15・16・17	ふれあい活動	園児68名・職員・保護者・職員
3月16日	卒園式	卒園児23名・保護者・職員

エ 園外行事

実施日	内容	場所	参加者
5月11日	月組遠足	くつきの森	園児23名・職員5名・里山2名
5月16日	月組遠足	くつきの森	園児23名・職員5名・里山2名
6月22日	月組遠足	くつきの森	園児23名・職員5名・里山2名
6月24日	月組遠足	くつきの森	園児23名・職員5名・里山2名
11月18日	花・星組遠足	梅の子	園児45名・職員9名
10月25・26・28日	いもほり	泰山寺	園児68名 (各ホームごと)・職員12名
11月7日	月組遠足	くつきの森	園児23名・職員5名・里山2名
11月11日	月組遠足	くつきの森	園児23名・職員5名・里山2名
2月22日	お別れ遠足	京都水族館	園児23名・職員5名
3月6日	星・月組遠足	くつきの森	園児29名・職員6名・里山2名
3月8日	星・月組遠足	くつきの森	園児15名・職員4名・里山2名

オ 給食

- ・季節の食材を積極的に取り入れ、各行事食 (七夕・節分等) など子どもたちが楽しみにする献立の提供ができた。

カ 食育

令和4年度の食育は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

畑で野菜を育て、収穫を楽しみにし、給食用に調理してもらったり、家に持ち帰って食べたりした。

キ 外部講師による遊び等

① 運動遊び

各年齢2ヶ月に1回程度、体を動かして遊んだ。乳児はコーチの設営した遊具で好きなところに行き自分からすすんで遊んでいた。幼児はルールのある遊びをコーチに提案してもらい、みんなで楽しんで運動遊びをした。子育て広場では月1回開催している。

② わらべうた

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

③ 親子クッキング

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

④ おはなし会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2. 安全対策

ア 避難訓練等実施状況

実施日	訓練内容	消防署立会	消防署届出	その他
4月4日				消防用設備等点検
4月26日	火災避難・消火	無	無	
5月20日	火災避難・消火	無	無	
6月16日	火災避難・消火	無	無	
7月14日	地震・火災避難・消火	無	無	
8月31日	火災避難・消火	無	無	
9月26日	地震・火災避難・消火	無	無	
10月11日	火災避難・消火・通報	有	有	10/12消防用設備等点検
11月2日	地震・火災・避難・消火・引き渡し	無	無	
12月21日	地震・火災避難・消火	無	無	
1月17日	火災避難・消火	無	無	
2月7日	不審者・火災避難訓練・消火	無	無	
3月7日	火災避難・消火	無	無	

イ 交通安全教室

10月17日に園内で花組（3歳児）を対象に交通安全教室を実施、遊戯場で信号カードを使い、横断歩道を渡る練習等をした。今後さんぼに出かける際に少しでも気をつける意識が育つと思われる。

ウ 不審者対策

2月7日に不審者避難訓練を実施した。保育教諭が不審者になり、通用門でやりとりを「理事長先生、通用門までお越しく下さい」という放送を合言葉に、園児たちは保育室でカーテンを引き、鍵をかけて避難した。

不審者に対応する職員、園内放送・警察への通報をする職員等の適切な行動と瞬時に臨機応変に動けるよう訓練を重ねたいと思う。

エ 食中毒対策

年2回、調理室・保育室・職員室等を消毒した。

食中毒注意報が発令された際にはすぐに職員に知らせ、衛生面を特に気をつけた。

園児たちに手洗いの仕方を伝え、ていねいに手洗いをするように声かけをした。

3 地域との関わり

ア 地域子育て支援

実施月	開設日数(日)	内容	参加数(組)
4月	12	好きな遊び・園庭開放・手作りおもちゃ等	24
5月	10	好きな遊び・手作りおもちゃ等	26
6月	14	好きな遊び・手作りおもちゃ等	58
7月	12	好きな遊び・水遊び・手作りおもちゃ等	53
8月	13	好きな遊び・水遊び・運動遊び等	20
9月	13	緊急事態宣言のため休室	91
10月	12	好きな遊び・さんぽ・運動遊び等	77
11月	12	好きな遊び・さんぽ・運動遊び等	92
12月	12	好きな遊び・手作りおもちゃ・運動遊び等	56
1月	12	好きな遊び・手作りおもちゃ・運動遊び等	62
2月	11	好きな遊び・豆まき・手作りおもちゃ・運動遊び等	74
3月	13	好きな遊び・手作りおもちゃ・運動遊び等	100

イ 実習生受入れ

6/6～17の間、実習生1名が5歳児きりんホームで教育実習をした。

6/20～7/1は、実習生1名が5歳児ぞうホームで教育実習をした。

8/1～8/19は、実習生1名が2歳児雪組で教育実習をした。

10/17～28は、実習生1名が0・1歳児桃組で教育実習をした。

真面目で熱心に、また積極的に子どもたちと関わり、実習に取り組んでいた。

ウ 小学校との連携

2月15日に青柳小学校のみ体験入学があり、就学予定の年長児が参加した。他の学校も予定されていたが、新型コロナウイルス感染症の流行等により中止となった。

3月に各小学校で連絡会があり、就学する子どもたちについて詳細に伝えました。

指導要録については、年度内に各小学校に送った。

4. 職員

ア 衛生感染対策

常勤職員は、夏期に健康診断を実施している。非常勤職員は個人で健康診断を受けて結果を提出している。

乳児担当保育士・調理師は月2回、3～5歳児担当保育士は月1回検便を実施した。結果はすべて陰性。冬期にはノロウィルスの検便を実施し、異常なし。

ノロウィルスをはじめ、嘔吐物による感染症の拡がりを防ぐため、嘔吐処理セットを各室に配置し、すぐに対応できるようにしてある。

全職員にインフルエンザ予防接種（費用園負担）と新型コロナウイルスワクチン接種を受けるよう勧めた。

今年度は新型コロナウイルスの感染が広がり、1月19日の午後から幼児クラスを休園にしたが、感染拡大がみられたため、全園児・職員対象にEBS検査を実施した。

また、インフルエンザも流行し、2月6日の午後から8日まで休園の措置を取った。園児は27名、職員は1名インフルエンザにかかった。

イ 会議

会議の名称	内容	参加職員職種	開催数
職員会議	方針・園務・行事・人権等	園長・事務・保育教諭・給食主任等	3
運営会議	受入・人事・分掌等	園長・副園長・主幹・指導保育教諭	10
担任会議	日課・計画・行事・活動等	主幹・指導・担任	3
ホーム会議	月評価・反省・個別配慮等	主幹・ホーム担任・補助	25
クラス会議	月評価・反省・個別配慮等	主幹・クラス担任・補助	22
特別支援会議	状態・保護者対応・就学等	主幹・担任・担当・外部助言者	24

ウ 施設内研修

実施日	研修内容	参加者
9月1日	園庭研修（小泉造園）	19名
1月10日	カードゲーム研修	11名

エ 施設外研修

開催日	研修会名	主催	開催地	参加者
5月7日	職員CAPワークショップ	市子育て相談課	高島市	1名
5月9日	市内園職員研修会(教育支援)	市子育て支援課	高島市	3名
5月18日	市障がい児研究部会	市子育て支援課	高島市	1名
6月28日	たかしま子育て支援会議	市	高島市	1名
7月31日	滋人教高島研究大会	滋人教	高島市	2名
10月27日	市給食研究部会	市保育協議会	高島市	1名
10月7日	交通安全管理者講習	県交通安全協会	高島市	1名
10月22日	市保育研究集会	市保育協議会	高島市	3名
10月25日	保育運営管理者研修会	県保育協議会	近江八幡市	1名
10月26日	市障がい児研究部会	市保育協議会	高島市	1名
11月7日	市主任保育士部会	市保育協議会	高島市	1名
11月20日	市青少年育成大会	市青少年育成会議	高島市	1名
12月2日	湖西ブロック人権教育研究集会	滋人教	高島市	1名
12月6日	たかしま子育て支援会議	市	高島市	1名
1月11日	主任保育士部会	市保育協議会	高島市	1名
1月11日	市給食研究部会	市保育協議会	高島市	1名
1月13日	市評議員会	市保育協議会	高島市	1名
1月18日	市障がい児研究部会	市保育協議会	高島市	1名
2月2日	リスクマネジメント研修	県	野洲市	1名
2月22日	たかしま子育て支援会議	市	高島市	1名
3月2日	ぬくもり事業研修	市	高島市	1名

*上記以外に キャリアアップ研修（15時間）を7名が受講

- オ 福利厚生
毎学期職員の誕生会を実施した。
5. 家族との関わり
- ア 園長だよりの発行
子どもたちの活動の楽しい様子や園長の所感等を掲載し発行した。
写真等を入れてA4カラー両面印刷をした。
- イ クラス・ホームだよりの発行
クラスやホームの活動のねらいや楽しい様子、担任の思い等、詳細に伝えた。
写真等を入れてA3・A4カラー印刷で発行した。
- ウ 毎月献立表を発行した。
給食だよりは年2回発行し、給食のレシピや食事のアドバイス等を紹介した。
- エ 保育参観は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できなかった。
4月と12月には個別懇談会をもった。他にもその都度必要なときに懇談の機会をもった。
子どもを受容する保育姿勢と子の様子の丁寧な報告によって保護者の方も共感されることが多い。今後の子育てに保育教諭からの話を生かしてくださるようお願いしている。
6. 外部監査の実施
公認会計士による外部監査を5月27日に実施した。
7. 苦情
苦情はなかった。
8. 情報公開
ホームページに最新の活動や園長だより、子育て支援情報を公開した。